

NY マーケットレポート (2015 年 3 月 6 日)

NY 市場では、米雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を上回る強い結果となったことや、失業率が 2008 年 5 月以来 6 年 9 ヶ月ぶりの低水準に改善したことを受け、年央にも利上げが決定されるとの見方が広がり、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。ドル/円は一時 121 円台まで上昇し、昨年 12 月 8 日以来の高値を付ける動きとなった。ただ、終盤にはポジション調整の動きもあり、やや上げ幅を縮小した。一方、米国の金融政策の違いが改めて意識され、ユーロは対ドルで 2003 年 9 月以来の安値を付ける動きとなった。

2015/3/6 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	120.12	120.20	119.94
EUR/JPY	132.40	132.56	132.16
GBP/JPY	183.01	183.28	182.76
AUD/JPY	93.66	93.77	93.41
EUR/USD	1.1024	1.1034	1.1011

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.20	119.95
EUR/JPY	132.45	131.22
GBP/JPY	183.09	182.04
AUD/JPY	94.02	93.60
EUR/USD	1.1026	1.0930

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18971.00	+219.16
ハンセン指数	24164.00	-29.04
上海総合	3241.19	-7.29
韓国総合指数	2012.94	+14.56
豪ASX200	5898.86	-5.30
インドSENSEX指数	29448.95	+68.22
シンガポールST指数	3417.51	+22.24

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6911.80	-49.34
仏CAC40	4964.35	+0.84
独DAX	11550.97	+46.96
ST欧州600	394.18	+0.40
西IBEX35指数	11091.90	-32.50
伊FTSE MIB指数	22436.13	+36.05
南ア 全株指数	53346.99	+61.39

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.72	121.29	119.91
EUR/JPY	130.91	131.86	130.90
GBP/JPY	181.60	183.01	181.51
AUD/JPY	93.15	94.23	93.06
NZD/JPY	88.86	90.24	88.85
EUR/USD	1.0846	1.0989	1.0842
AUD/USD	0.7715	0.7844	0.7705

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17856.78	-278.94
S&P500	2071.26	-29.78
NASDAQ	4927.37	-55.44
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14952.50	-150.61
ブラジルボルサ指数	43280.81	-236.98
ロシアモスクワ指数	49981.19	-384.01

3/9 経済指標スケジュール

08:50 【日】1月貿易収支
08:50 【日】1月経常収支
08:50 【日】4Q GDPデフレーター
08:50 【日】4Q GDP
09:30 【豪】2月ANZ求人広告件数
14:00 【日】2月景気ウォッチャー調査
16:00 【独】1月経常収支
16:00 【独】1月貿易収支
16:30 【仏】2月企業センチメント指数
17:00 【トルコ】1月鉱工業生産
17:15 【スイス】1月実質小売売上高
17:30 【スウェーデン】1月個人消費
18:30 【欧】3月センチックス投資家信頼感
21:15 【カナダ】2月住宅着工件数
23:00 【米】2月労働市場情勢指数
23:00 【メキシコ】2月消費者物価指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1164.30	-31.90
NY 原油	49.61	-1.15
CME コーン	386.00	-4.50
CBOT 大豆	985.00	-0.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.72%	0.64%
3年債	1.14%	1.04%
5年債	1.70%	1.57%
7年債	2.05%	1.91%
10年債	2.24%	2.11%
30年債	2.84%	2.72%

3/9 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ圏財務相会合、欧州議会本会議～12日
- ・ミネアポリス連銀総裁 講演
- ・クリーブランド連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 119.95 ユーロ/円 131.58 ユーロ/ドル 1.0941

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6946.45	-14.69	ダウ INDEX FUTURE	18126	+16
仏 CAC40	4970.77	+7.26	S&P500 FUTURE	2100.50	+0.80
独 DAX	11530.31	+26.30	NASDAQ FUTURE	4455.00	+5.50

(出所: SBILM)

22:30

≪ 経済指標の結果 ≫

1 月米貿易収支 -418 億 USD (予想 -412 億 USD・前回 -456 億 USD)

前回発表の-466 億 USD から-456 億 USD



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ

≪ 米貿易収支 ≫

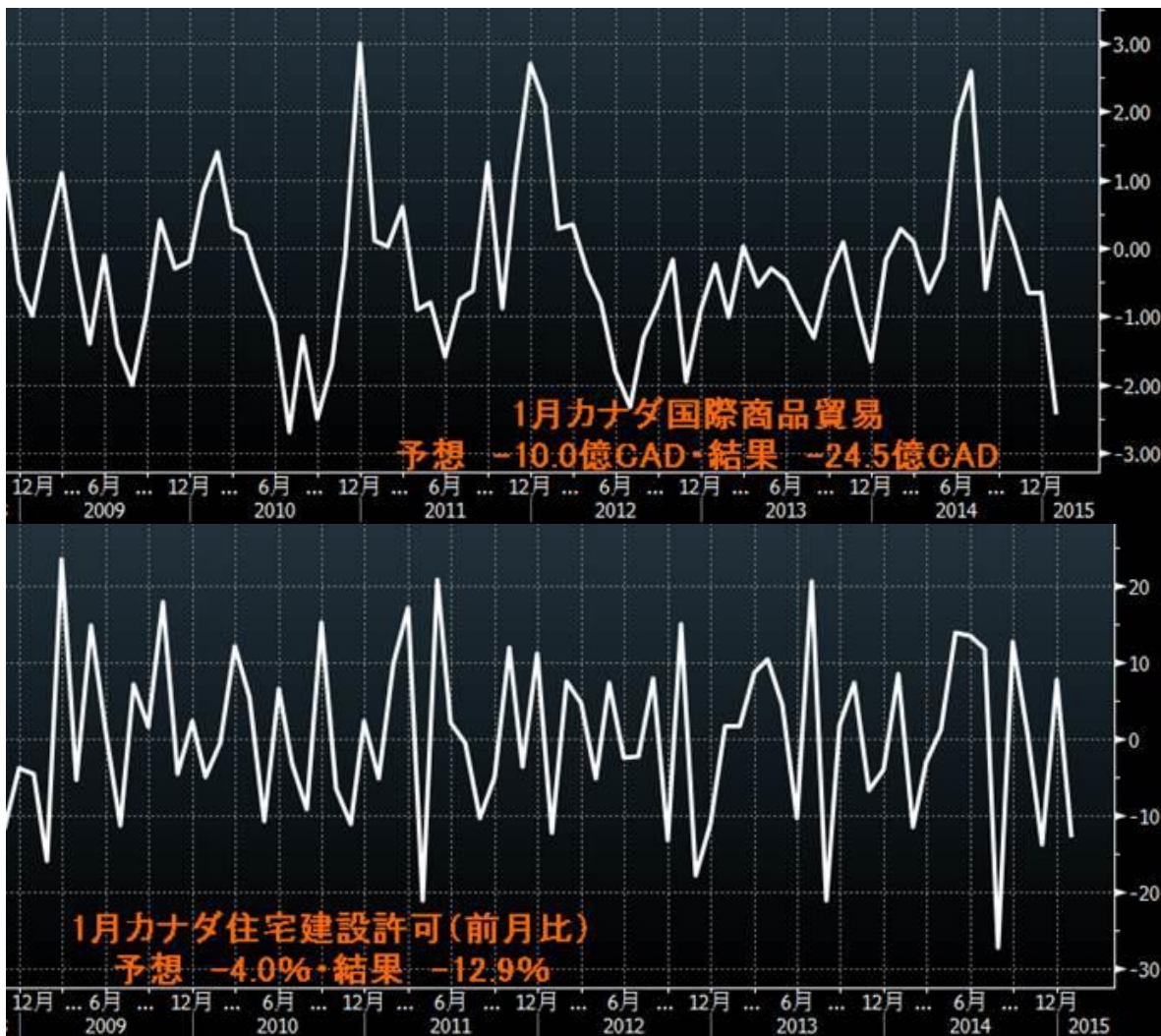
1 月・・・12 月・・・11 月・・・10 月・・・9 月・・・8 月・・・前年同月
 入出超・・・-417.5・・・-465.0・・・-395.3・・・-419.0・・・-433.7・・・-396.7・・・-388.4
 輸出・・・1894.1・・・1950.0・・・1967.9・・・1987.1・・・1951.9・・・1990.4・・・1927.5
 輸入・・・2311.6・・・2406.0・・・2363.2・・・2406.1・・・2385.5・・・2387.8・・・2315.9
 (単位 億ドル)

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月カナダ国際商品貿易 -24.5 億 CAD (予想 -10.0 億 CAD・前回 -12.2 億 CAD)
 前回発表の-6.5 億 CAD から-12.2 億 CAD に修正

1 月カナダ住宅建設許可 (前月比) -12.9% (予想 -4.0%・前回 6.1%)
 前回発表の 7.7% から 6.1% に修正



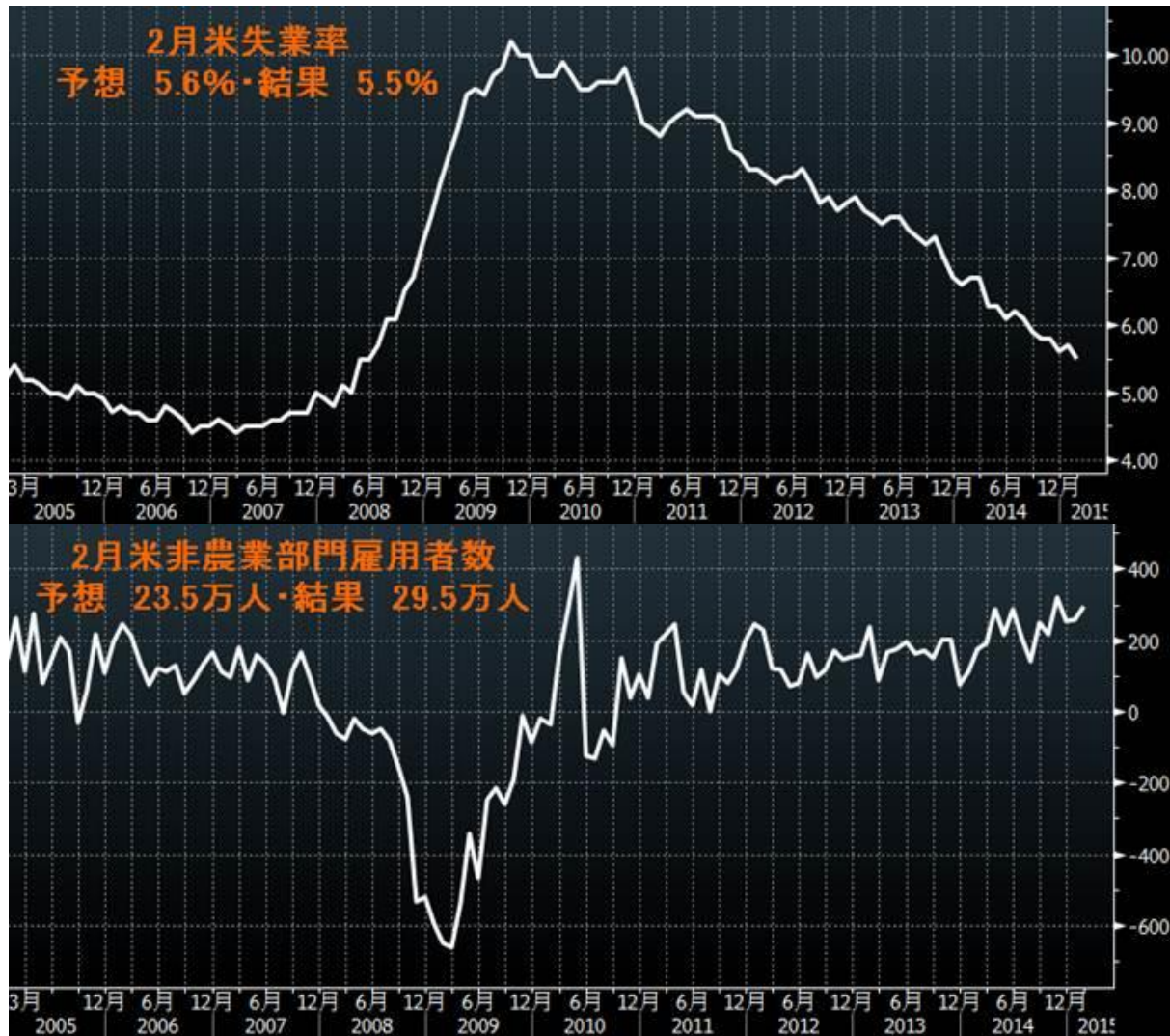
(出所:ブルームバーグ)

22 : 31

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米失業率 5.5% (予想 5.6%・前回 5.7%)

2月米非農業部門雇用者数 29.5万人 (予想 23.5万人・前回 23.9万人)
 前回発表の 25.7万人から 23.9万人に修正



(出所:ブルームバーグ)

22 : 31

《 経済指標の結果 》

2 月米平均時給（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.5%）

2 月米平均時給（前年比） 2.0%（予想 2.2%・前回 2.2%）

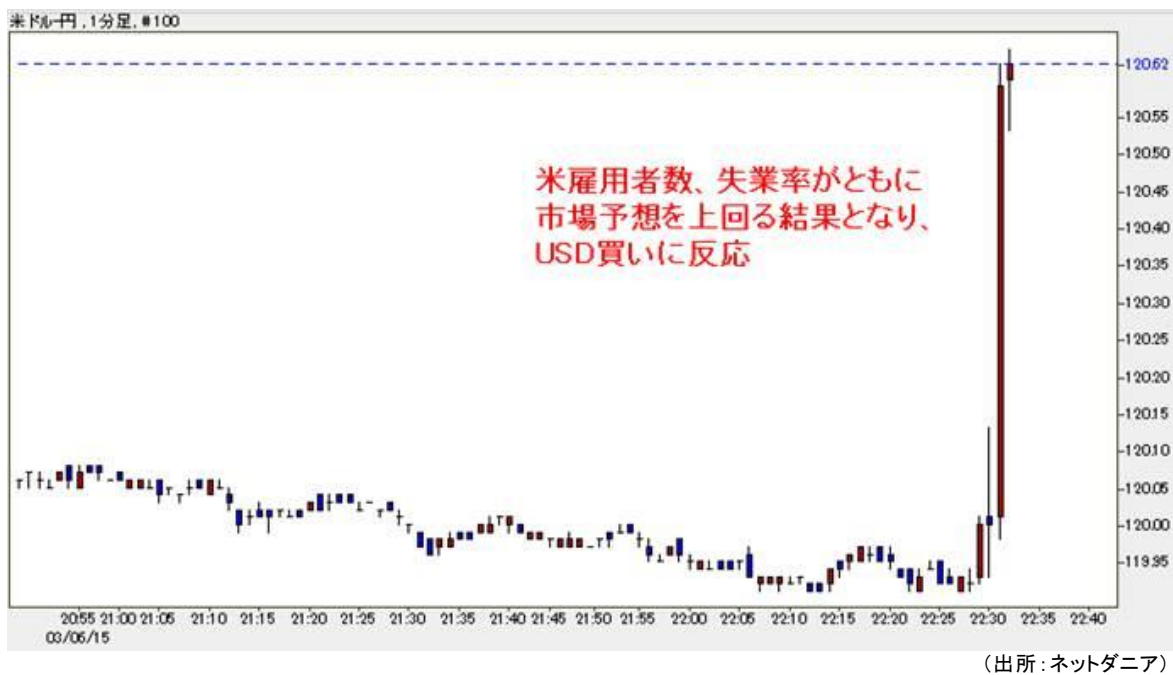
2 月米労働参加率 62.8%（予想 62.9%・前回 62.9%）



指標結果データ

《 米雇用統計 》

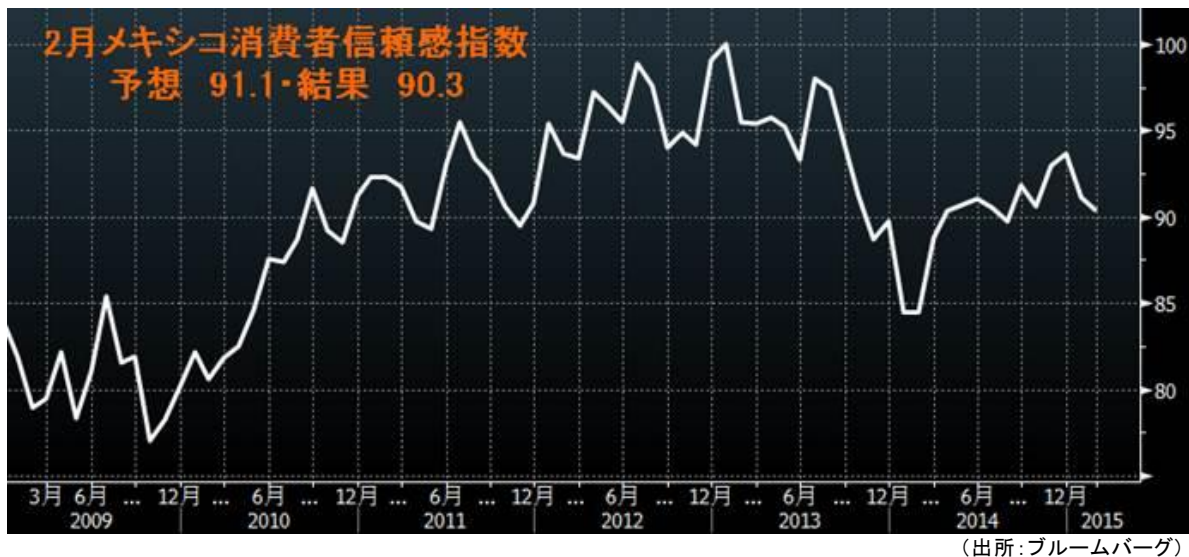
	2 月	1 月	12 月	11 月	10 月	9 月	8 月
失業率	5.5	5.7	5.6	5.8	5.8	5.9	6.1
非農業部門雇用者数	29.5	23.9	32.9	42.3	26.1	27.1	20.3
民間部門雇用者数	28.8	23.7	31.9	41.4	25.5	24.9	20.0
平均週間労働時間	34.6	34.6	34.6	34.6	34.5	34.5	34.5
労働参加率	62.8	62.9	62.7	62.9	62.8	62.7	62.9



23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月メキシコ消費者信頼感指数 90.3 (予想 91.1・前回 91.1)



23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18023.72	-112.00
ナスダック	4972.21	-10.59

(出所: SBILM)

《 経済指標のポイント 》

(1) 2月の米雇用統計では、非農業部門の雇用者数が+29.5万人と市場予想の23.5万人を大きく上回った。失業率も5.5%と市場予想の5.6%を上回って6年9ヵ月ぶりの低水準に改善し、力強い雇用改善が続いていることが示された。1月の雇用者数は民間部門が大きく伸びたほか、政府部門も増加した。部門別では、製造業の伸びが縮小した一方、サービス業は大きく増加、専門・企業向けサービスが大きく持ち直したほか、運輸・倉庫も増加した。また、政府部門は増加した。ただ、賃金の伸びは前月比で+0.1%（予想+0.2%）、前年比+2.0%（2.2%）と予想を下回る伸びとなった。

(2) 1月の米貿易収支では、赤字額が国際収支ベースで前月比-8.4%の417億5200万ドル（約5兆円）と2ヵ月ぶりに縮小した。市場予想は-411億ドルだったことから、ほぼ予想の範囲内となった。カナダや中国向けの輸出が落ち込んだが、原油価格の下落などにより輸入の減少が上回り貿易赤字全体が縮んだ。輸出総額は-2.9%の1894億1000万ドル、輸入総額は-3.9%の2311億6200万ドル。対日赤字は+1.1%の57億6600万ドルに拡大した。

0:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、2月の米雇用統計が市場予想を大きく上回る結果となり、米国の早期利上げが意識され、主要株価は売りが先行した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時114ドル安まで下落する動きとなった。

《 欧州のポイント 》

①スウェーデン中銀総裁は、インフレ率を目標水準に引き上げるために必要であれば、一段の金融緩和措置をとる用意があるとの姿勢をあらためて示した。イングバース総裁は「われわれは追加利下げや、利上げ時期の先送り、国債買い入れの拡大、銀行を通じた企業への貸し出しなどの措置をとることができる。外為市場への介入も排除しない」とし、「必要であれば、一段の措置をとることが可能であり、そのつもりだ」と強調した。総裁はその後のパネルディスカッションで、既にマイナス圏にある金利を一段と引き下げるうえで、テクニカル的な障害はないと述べた。

②スイス中銀のデータによると、2月末の外貨準備は5092億5000万スイスフラン（5231億7000万ドル）で、前月の4984億6300万スイスフランから増加し、過去最高を更新した。今回の統計は、中銀が1月半ばにフランの対ユーロ相場の上限を撤廃した後、初めて月間を通じた統計となる。中銀は撤廃後も介入を継続していた可能性がある。ただスイスフランが2月に小幅下落したためとの見方もある。

③EU統計局が発表した第4・四半期のユーロ圏GDP改定値は、前期比+0.3%、前年比+0.9%となった。寄与度は家計需要が0.2%ポイント、固定資本形成が0.1%ポイント、貿易が0.2%ポイント。政府支出はゼロ、在庫は-0.2%ポイントとなった。ドイツは、前期比+0.7%、フランスは+0.1%、イタリアは変わらずだった。

④ノルウェー中銀は、原油安や建設業界の低迷を背景に、国内経済が向こう6ヵ月で減速するとの調査結果を公表した。中銀は「原油安で特に石油サービス部門、輸出産業、商業サービスの期待が抑制されている」と指摘。「企業は家計需要がやや伸び悩むとも予測している」との見解を示した。市場では3月19日の政策決定で0.25%の利下げが決まるとの見方が多い。ノルウェー中銀は、昨年12月に政策金利を0.25%引き下げ1.25%とした。

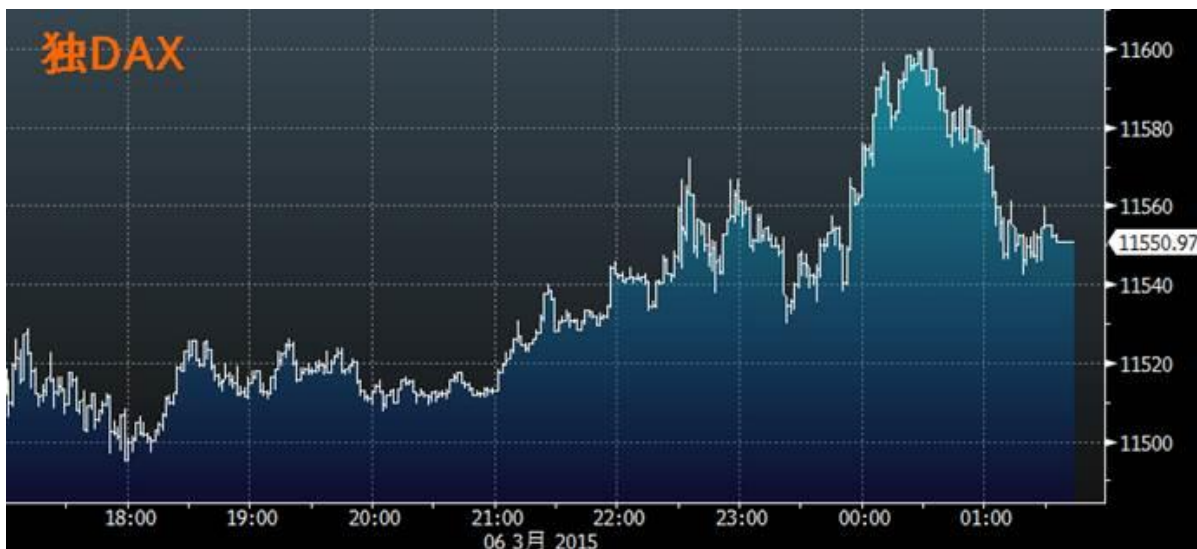
⑤エルドアン・トルコ大統領は、通貨リラが最安値に下落していることを受けて、バシチュ中銀総裁、ババジャン副首相と会談する方針を示した。時期は明らかにしていない。大統領は記者団に「金利ロビー」がリラ安に影響していると指摘。ドルに過度に投資している投資家は「取り残される」可能性があるとして述べた。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6911.80	-49.34
仏 CAC40	4964.35	+0.84
独 DAX	11550.97	+46.96
ストック欧州 600 指数	394.18	+0.40
ユーロファースト 300 指数	1570.79	+1.31
スペイン IBEX35 指数	11091.90	-32.50
イタリア FTSE MIB 指数	22436.13	+36.05
南ア アフリカ全株指数	53346.99	+61.39

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ECB の量的金融緩和への期待感を背景に、独 DAX は終値ベースで過去最高値を更新した。一方、英 FT100 は、鉱業株が売られたことが影響して一段の下落となった。



(出所: ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17953.85 (-181.87) 、 S&P500 2079.16 (-21.88) 、 ナスダック 4945.99 (-36.82)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、2月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を大きく上回り、失業率も予想以上に改善したことで、米FRBが6月にも利上げに踏み切るとの観測が強まり、売りが優勢となった。米長期金利の指標となる10年債利回りは、一時2.25%、2年債利回りは0.74%まで上昇し、いずれも昨年12月下旬以来、約2ヵ月ぶりの高水準となった。

午前の利回りは、30年債が2.84%（前日2.73%）、10年債が2.23%（2.12%）、7年債が2.03%（1.91%）、5年債が1.68%（1.57%）、3年債が1.12%（1.04%）、2年債が0.71%（0.64%）。

4 : 30

NY金は、中心限月が前日比31.90ドル安の1オンス=1164.30ドルで取引を終了した。

<< 経済指標の結果 >>

1 月米消費者信用残高 115.62 億 USD (予想 147.50 億 USD・前回 147.55 億 USD)



5:15

NY 原油は、中心限月が前日比 1.15 ドル安の 1 バレル=49.61 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1164.30	-31.90
NY 原油	49.61	-1.15

(出所:SBILM)

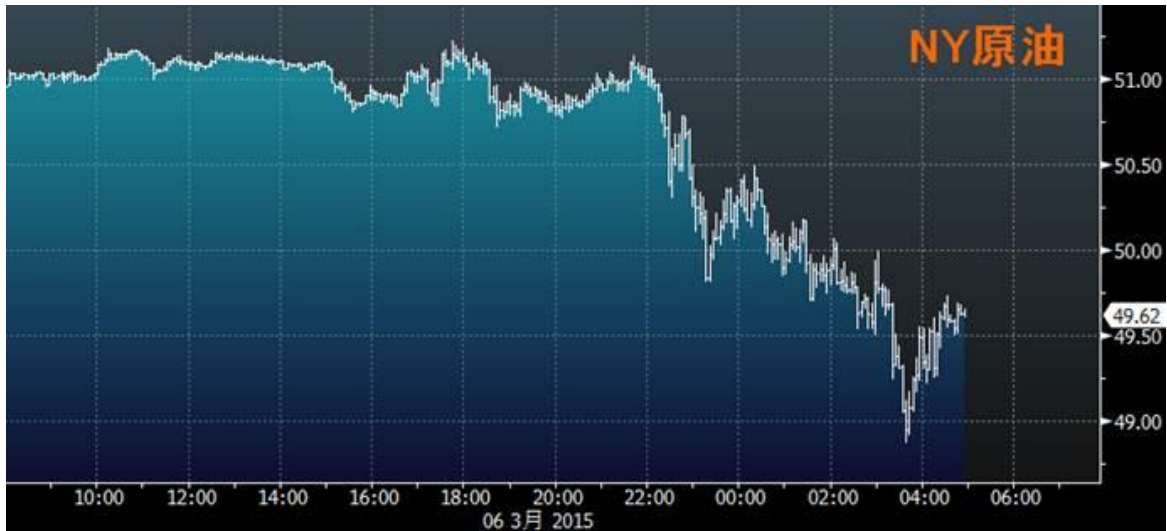
<< NY 金市場 >>

NY 金は、2 月の米雇用統計が市場の予想以上に好調だったことで、今年半ばにも米利上げが開始されるとの警戒感が強まり、金を売る動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して急上昇したため、ドルの代替資産としての需要が後退し、終値ベースで、2014 年 11 月中旬以来、約 4 ヶ月ぶりの安値水準となり、下げ幅では 2013 年 12 月中旬以来の大きさとなった。



<< NY 原油市場 >>

NY原油は、2月の米雇用統計が改善したことを受けて、ドルがユーロやドルに対して上昇し、ドル建ての原油の割高感が強まり軟調な動きとなった。また、米国の利上げへの警戒感も圧迫要因となった。



（出所：ブルームバーク）

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17856.78	-278.94	18135.72	17825.15
S&P500 種	2071.26	-29.78	2100.91	2067.27
ナスダック	4927.37	-55.44	4982.93	4918.63

（出所：SBILM）

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、2月の米雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を大きく上回る結果となり、米国の早期利上げが意識されたことから主要株価は大聞く下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、終盤には一時前日比で310ドル安まで下げる場面もあった。



（出所：ブルームバーク）

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.72	121.29	119.91
EUR/JPY	130.91	131.86	130.90
GBP/JPY	181.60	183.01	181.51
AUD/JPY	93.15	94.23	93.06
NZD/JPY	88.86	90.24	88.85
EUR/USD	1.0846	1.0989	1.0842
AUD/USD	0.7715	0.7844	0.7705

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となり、米国の利上げ期待が高まったことから、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。ドル/円は一時 121 円台まで上昇し、昨年 12 月 8 日以来の高値を付ける動きとなった。ユーロは、対ドルで 2003 年 9 月以来の安値を付ける動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。